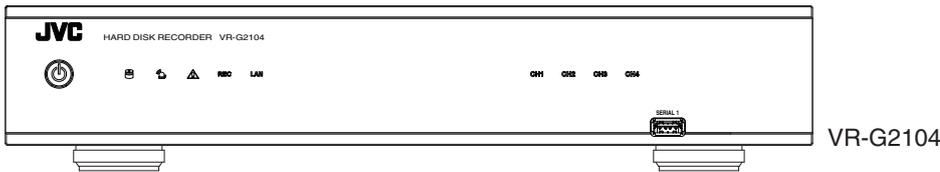




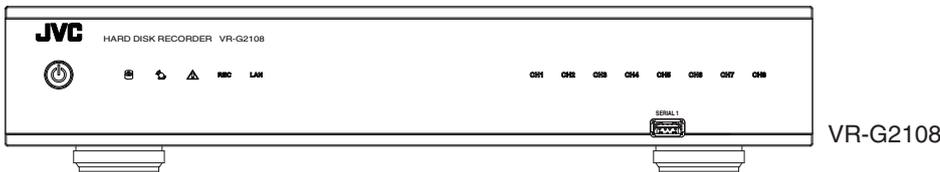
ハードディスクレコーダー

型名 **VR-G2104**
VR-G2108
VR-G2116

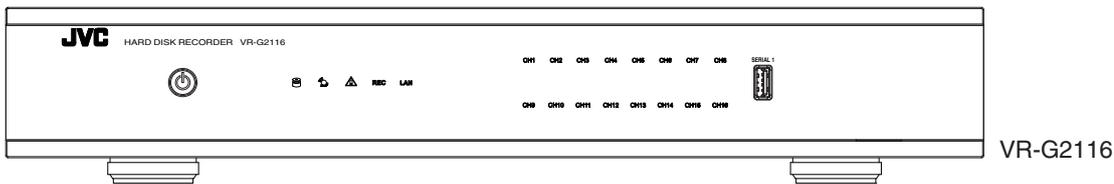
Security Center
取扱説明書



VR-G2104



VR-G2108



VR-G2116

もくじ

はじめに

本文中の記号の見かた	3
本書記載内容について	3

インストール

インストール	4
--------------	---

起動

Security Center を起動	8
---------------------------	---

ログイン

ログイン	8
------------	---

インターフェースの概要

Security Center ユーザーインターフェースの概要	9
---------------------------------------	---

レコーダーの登録

ハードディスクレコーダーの登録	10
ハードディスクレコーダーを追加する	10
ハードディスクレコーダーを削除、編集する	11
Security Center グループ	12

ライブビュー

ライブビュー	14
--------------	----

検索と再生

検索と再生	16
映像の検索	18
再生	22
表示チャンネルの入れ替え	23

エクスポート

映像のエクスポート	24
-----------------	----

eMap

Security Center eMap	26
----------------------------	----

PTZ パネル

PTZ パネル	35
---------------	----

システムモード

システムモード	36
---------------	----

本文中の記号の見かた

- ご注意 : 操作上の注意が書かれています。
メモ : 機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。
🔗 : 参考ページや参照項目を示しています。

本書記載内容について

- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部、または全部を弊社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。
- Windows、Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Intel Core は、米国およびその他の国におけ Intel Corporation の商標です。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標、または登録商標です。本書では ™、®、© などのマークは省略してあります。
- 本書で使われている画面は、実際のものとは異なる場合があります。
- 本書に記載されたデザイン、仕様、その他の内容については、改善のため予告なく変更することがあります。

インストール

付属 CD-ROM 内の「Setup.exe」アイコンをダブルクリックしてインストーラーを起動します。
「Security Center」インストーラーが起動すると、インストーラーと OS との互換性をチェックします。

システム要件

「Security Center」の最小システム要件は次のとおりです。

- OS: Microsoft Windows 7 SP1、Windows 8.1、Windows 10
- CPU: Intel Core i5 以上
- RAM: 4GB 以上
- ビデオメモリー: 512MB 以上
- モニター解像度: XGA(1024× 768)以上

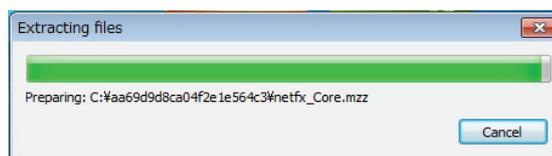
1 「Installer Language」の画面で、日本語を選択してください。



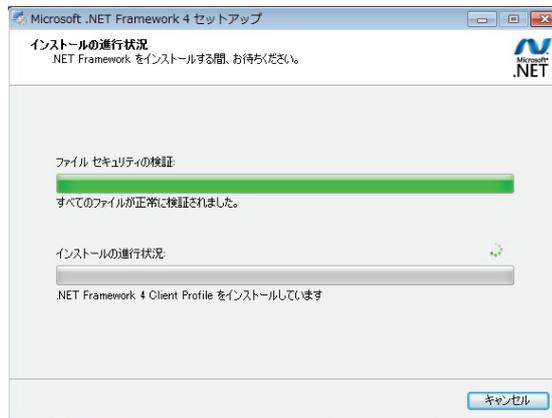
2 「Security Center」を正しく動作させるため、.NET Framework4.0 がインストールされていない場合、インストールするように求められます。



① [[はい]をクリックすると、インストールのプログレスバーに進捗状況が表示されます。



- ② NET Framework4.0 インストーラーでライセンス条項を確認するように求められます。ライセンス条項に同意したあと、[インストール]をクリックして続行します。



- ③ 次のメッセージが表示されたら、[完了]をクリックして、.NET Framework 4.0 のインストールを終了します。
これで「Security Center」をインストールできるようになりました。



3 「Security Center」をインストールします。

- ① .NET Framework 4.0 を正常にインストールしたら、[次へ]をクリックしてインストールを開始します。



- ② プログラムのインストール先を指定します。デフォルトのフォルダにインストールする場合は、[インストール]をクリックします。インストール先を変更する場合は、[参照...]をクリックし、フォルダを指定したあと、[インストール]をクリックします。



インストール過程が表示されます。



- ③ 次のメッセージが表示されたら、[完了]をクリックして「Security Center」のインストールを終了します。



Security Center を起動

「Security Center」のインストールが正常に完了すると、自動的にパソコン上にショートカットアイコンが作成されます。ショートカットアイコンをダブルクリックしてプログラムを起動します。



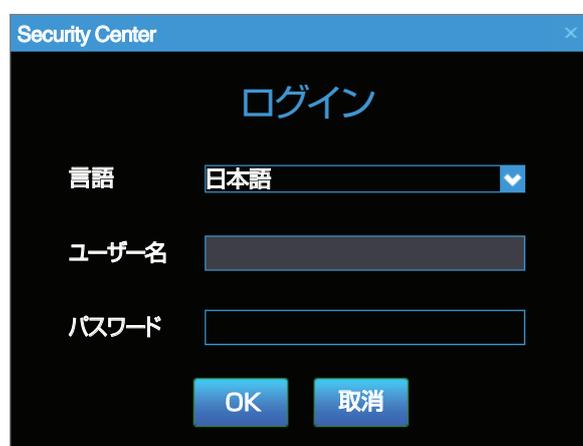
起
動

ログイン

ログインメニューが表示されます。「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、[OK]をクリックして「Security Center」にログインします。「言語」は[日本語]を選択してください。

「Security Center」のデフォルトの「ユーザー名」と「パスワード」は次のとおりです。

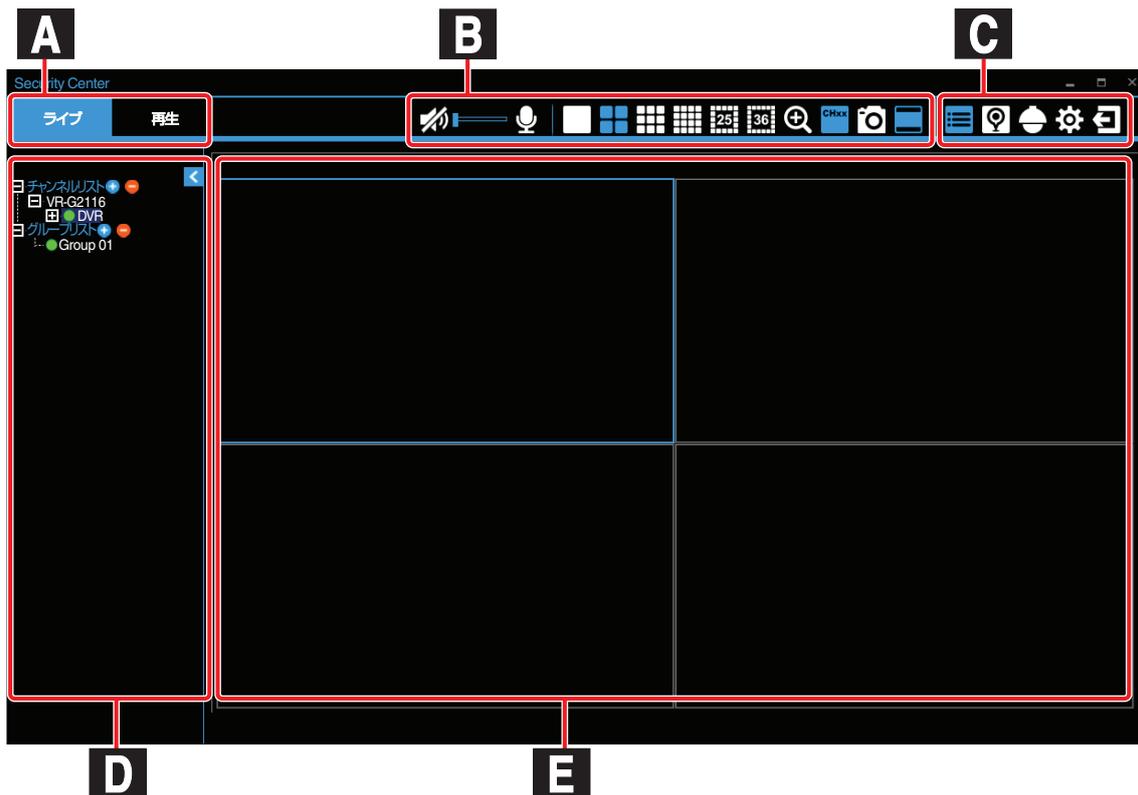
管理者: **admin** / **jvc**



ユーザー名とパスワードについて:

- 工場出荷時のユーザー名とパスワードは、広く公開されているため変更せずに使用していると大変危険です。容易に推測されない文字と数字を組み合わせたユーザー名とパスワードに設定してください。
- また、ユーザー名とパスワードは、定期的に変更してください。

Security Center ユーザーインターフェースの概要



- A** メインモードスイッチ:「ライブ」モードと「再生」モードを切り替えます。
- B** 表示制御:表示モードの変更とデジタルズーム操作ができます。また、OSDの表示切替やスナップショットが可能です。各アイコンについては、“ライブビュー” (P 14)を参照してください。
- C** 機能制御:各アイコンについては、“ライブビュー” (P 14)を参照してください。
- D** デバイス／グループリスト: デバイス／グループの追加、削除、編集を行うことができます。
 -  : デバイス／グループを追加します。
 -  : デバイス／グループを削除します。
- E** ライブビューゾーン: ライブ映像が表示されます。

ハードディスクレコーダーの登録

「Security Center」は、複数のハードディスクレコーダーを管理することができます。

ハードディスクレコーダーを追加する

「チャンネルリスト」上でマウスを右クリックすると、「デバイスを追加する」が表示されハードディスクレコーダーを追加できるようになります。また、 をクリックして新しいハードディスクレコーダーを追加することもできます。



「NVR 名」(ハードディスクレコーダー名)、「IP アドレス」、「HTTP ポート」、「ユーザー名」、「パスワード」を入力します。

The screenshot shows a dialog box titled '追加デバイス' (Add Device) with a close button (X) in the top right corner. It contains five input fields: 'NVR名' (NVR Name), 'IPアドレス' (IP Address), 'HTTPポート' (HTTP Port) with the value '80' displayed, 'ユーザー名' (User Name), and 'パスワード' (Password). At the bottom, there are two buttons: '追加' (Add) and '取消' (Cancel).

ご注意：

- 選択したハードディスクレコーダーの管理者のユーザー名とパスワードを使用する必要がありますのでご注意ください。管理者権限がない場合、デバイスを追加することができません。

ハードディスクレコーダーを削除、編集する

選択されたハードディスクレコーダー上でマウスを右クリックすると「デバイスを編集する」と「デバイスを削除する」メニューが表示されます。



- 「**デバイスを編集する**」: 選択されたハードディスクレコーダーの IP アドレス、ユーザー名、パスワードを変更できます。
- 「**デバイスを削除する**」: デバイスリストから選択したハードディスクレコーダーを削除できます。また、 をクリックしてハードディスクレコーダーを削除することもできます。

Security Center グループ

ライブビューでは異なるハードディスクレコーダーからの複数の映像をグループ化できます。

グループを作成する

「グループリスト」上でマウスを右クリックすると、「グループを追加する」が表示されグループを作成することができます。また、 をクリックしても新しいグループを追加できます。



「グループを追加する」をクリックすると、デフォルトの[グループ 01]が作成されます。「グループ 01」上でマウスを右クリックすると、「グループを編集する」、「ストリームを再生する」、「グループ名の編集」、「グループ削除」メニューが表示されます。



グループを編集する

グループを編集する前に、デバイス名のタブを閉じてください。デバイスリストに追加されたハードディスクレコーダーの任意のチャンネルを映像ウィンドウにドラッグ&ドロップして、ライブビューレイアウトを簡単に作成することができます。



黄色で囲まれている部分は、ハードディスクレコーダーのチャンネルリストです。このチャンネルリストから、右側のモニタリングウィンドウにドラッグ&ドロップすると、指定したチャンネルをグループ化することができます。

ご注意：

- グループリストからチャンネルを削除するには、削除するチャンネルのモニタリングウィンドウ上でマウスを右クリックします。

ストリームを再生する

グループの編集が完了したら、目的のグループ上で「ストリームを再生する」をクリックし、ライブ映像を表示します。

グループ名の編集

「グループ名の編集」メニューをクリックすると、グループ名を編集できます。

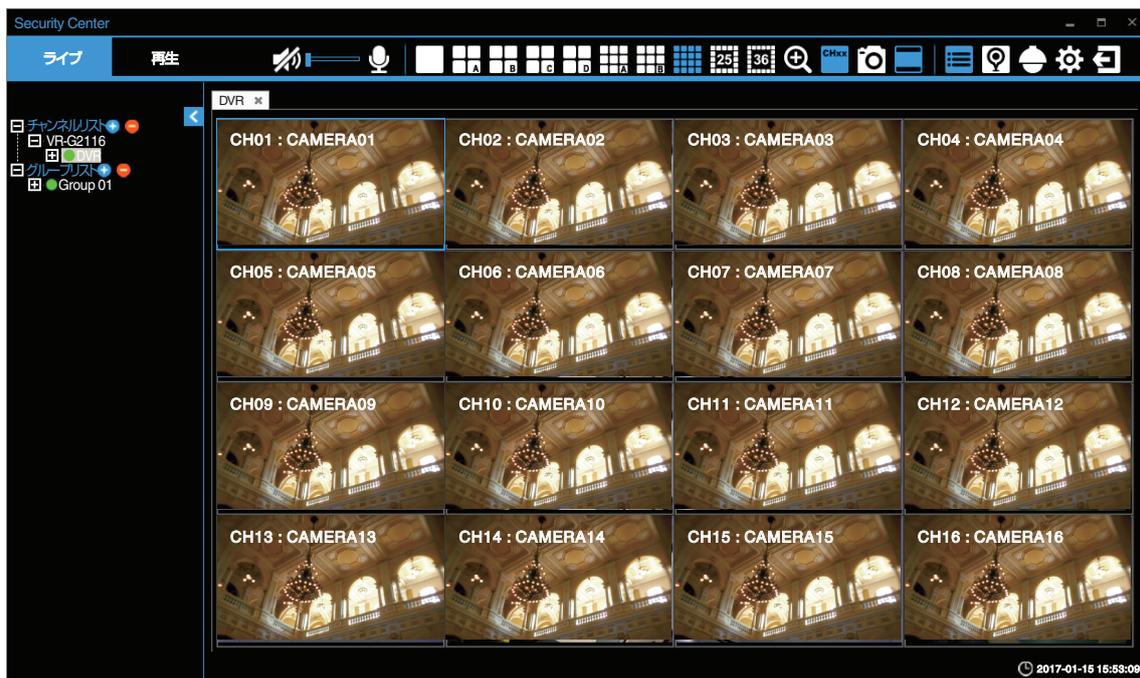


グループ削除

「グループ削除」メニューをクリックすると、グループリストからグループを削除できます。

ライブビュー

この画面では、複数のライブ映像を表示することができます。また、表示アイコンにより表示モードを切り替えたり、機能アイコンで各種機能を使用して管理することができます。



表示アイコンと機能アイコンの概要は次のとおりです。

表示アイコン

	単画面表示モード
	4 分割表示モード (VR-G2104 は 1 パターン表示、VR-G2108 は 2 パターン表示、VR-G2116 は 4 パターン表示)
	9 分割表示モード (VR-G2104、VR-G2108 は 1 パターン表示、VR-G2116 は 2 パターン表示)
	16 分割表示モード
	25 分割表示モード
	36 分割表示モード
	OSD の表示 / 非表示を切り替えます。クリックすると CH 表示、CH 表示 + ハードディスクレコーダーの IP アドレス、非表示が切り替わります。
	アスペクト比維持とフィット表示を切り替えます (青色はアスペクト比維持を示します)。カメラ個別に切り替えることはできません。

ご注意:

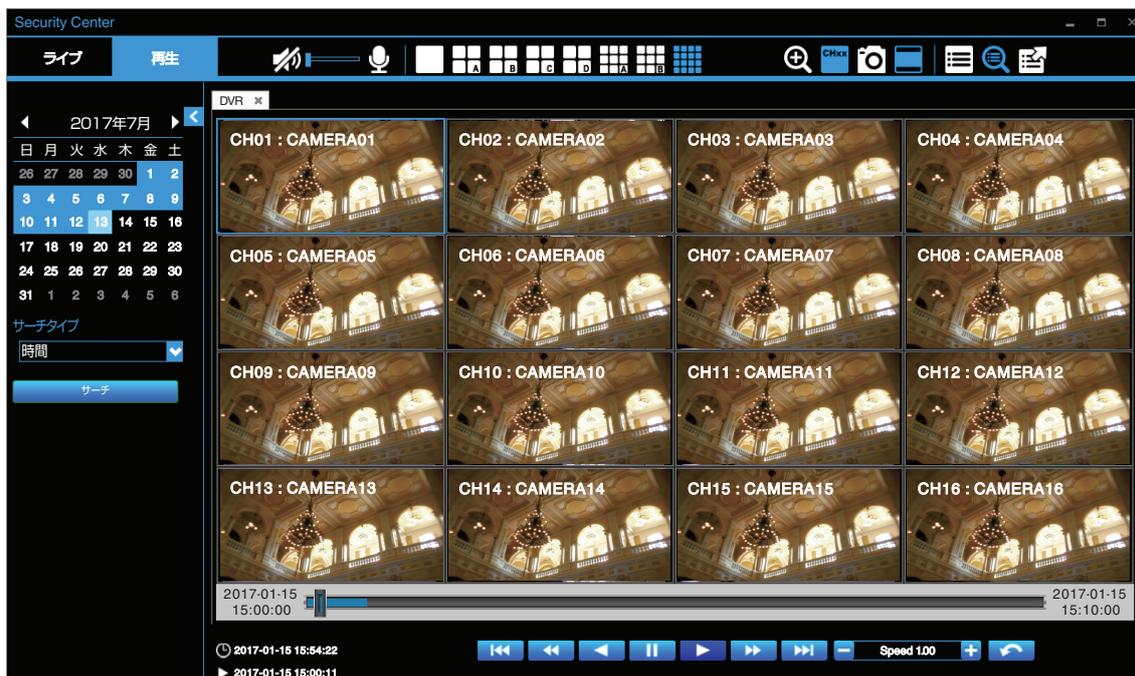
- デジタルズームは、単画面、4 分割、9 分割、16 分割表示モードでのみ動作します。

機能アイコン

	ライブ音声をオン/オフします。またボリュームバーをドラッグして、音量調節をします。
	ハードディスクレコーダーに音声を送信し[AUDIO OUT]端子から出力します。アイコンをクリックすると送信します。(カメラには送信しません)
	「デジタルズーム」アイコン。ライブ映像を拡大できます。「デジタルズーム」アイコンで2倍、4倍、8倍に拡大します。マウスをドラッグすると任意の範囲に移動することができます。
	「スナップショット」アイコン。選択されたライブ映像をJPEGで保存します。「スナップショット」アイコンをクリックすると指定のディレクトリーにJPEGで保存します。
	左側のウィンドウにチャンネルリストおよびグループリストを表示します。
	eMap ページが表示されます。詳細については、「Security Center eMap」(P 26)を参照してください。
	PTZ パネルが表示されます。詳細については「PTZ パネル」(P 35)を参照してください。本製品には PTZ カメラを接続することはできません。
	詳細設定を行うシステムモードに入ります。詳細については、「システムモード」(P 36)を参照してください。
	「Security Center」からログアウトします。

検索と再生

「Security Center」は同時に 1 台のみのハードディスクレコーダーの再生をサポートしています。再生ウインドウを表示するには、左上の[再生]をクリックします。



「再生」モードの表示アイコンと機能アイコンのインターフェースは、「ライブ」モードのアイコンと非常に似ていますが、若干の違いがあります。詳細については、次のとおりです。

表示アイコン

	単画面表示モード
	4 分割表示モード (VR-G2108 は 2 パターン表示、VR-G2116 は 4 パターン表示)
	9 分割表示モード (VR-G2108 と VR-G2116 のみ、VR-G2116 は 2 パターン表示)
	16 分割表示モード (VR-G2116 のみ)
	OSD の表示 / 非表示を切り替えます。クリックすると CH 表示、非表示が切り替わります。
	アスペクト比を維持して表示、フィット表示を切り替えます (青色はアスペクト比を維持した表示を示します)。カメラ個別に切り替えることはできません。

機能アイコン

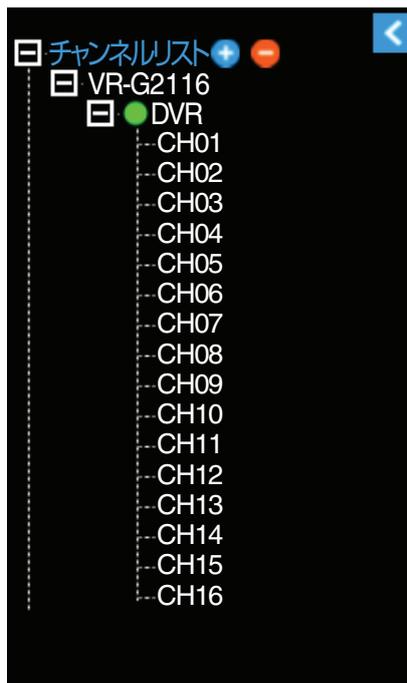
	再生音声をオン/オフします。またボリュームバーをドラッグして、音量調節をします。
	ハードディスクレコーダーに音声を送信し[AUDIO OUT]端子から出力します。アイコンをクリックすると送信します。(カメラには送信しません)
	「デジタルズーム」アイコン。録画された映像を拡大できます。「デジタルズーム」アイコンで2倍、4倍、8倍に拡大します。マウスをドラッグすると任意の範囲に移動することができます。
	「スナップショット」アイコン。選択された再生映像をJPEGで保存します。「スナップショット」アイコンをクリックすると指定のディレクトリーにJPEGで保存します。
	左側のウィンドウにチャンネルリストを表示します。他のハードディスクレコーダーの再生画面に切り替えることができます。
	左側のウィンドウにサーチタイプと再生検索カレンダーを表示します。詳細については、“サーチタイプ別検索” (P 19)を参照してください。
	録画映像をエクスポートします。詳細については、“映像のエクスポート” (P 24)を参照してください。

プログレスバーは、現在の再生状況とタイムラインを示します。プログレスバーの時間インジケーターをクリックすると任意の時間を再生することができます。



映像の検索

チャンネルリストのデバイス名をダブルクリックします。「サーチタイプ」と再生検索カレンダーが表示されます。



カレンダー

画面の左側のカレンダーにおいて、青色で強調表示された日付は、その日に記録された映像があることを示します。



サーチタイプ別検索

録画された映像は、「時間」、「チャンネル」、「イベント」の3つの条件で検索することができます。検索の種類を選択し、水色でハイライトされた日付のいずれかを選択し、[サーチ]をクリックします。

結果は右側の表示ウィンドウに表示されます。選択したファイルをダブルクリックすると、映像が再生されます。3つの検索方法は次のとおりです。

「時間」による検索

「時間」検索では、録画した映像を日付で検索できます。日付を選択し、サーチタイプで「時間」を選択します。[サーチ]をクリックすると、映像リストが表示されます。リストをダブルクリックすると映像を再生できます。

The screenshot shows the Security Center interface. On the left, there is a calendar for July 2017 with the 13th highlighted. Below the calendar, the search type is set to '時間' (Time). The main area displays a table of search results under the heading 'DVR インデックス'.

インデックス	時間	内容
1	2017-01-13 00:00:00	Record
2	2017-01-13 01:00:00	Record
3	2017-01-13 02:00:00	Record
4	2017-01-13 03:00:00	Record
5	2017-01-13 04:00:00	Record
6	2017-01-13 05:00:00	Record
7	2017-01-13 06:00:00	Record
8	2017-01-15 00:00:00	Record
9	2017-01-15 00:00:00	Record
10	2017-01-15 00:00:00	Record
11	2017-01-15 00:00:00	Record
12	2017-01-15 00:00:00	Record
13	2017-01-15 00:00:00	Record
14	2017-01-15 00:00:00	Record
15	2017-01-15 00:00:00	Record
16	2017-01-15 00:00:00	Record

At the bottom of the table, there are navigation buttons and a page indicator showing '1 (Total: 1)'.

「チャンネル」による検索

「チャンネル」検索では、チャンネルで映像を検索できます。日付を選択し、サーチタイプで「チャンネル」を選択します。表示される「チャンネル」から検索したいチャンネルを選択し、[サーチ]をクリックすると、映像リストが表示されます。リストをダブルクリックすると映像を再生できます。

The screenshot shows the Security Center interface. On the left, there is a calendar for July 2017 and a search type dropdown set to 'チャンネル'. Below the calendar is a grid of channel numbers from 01 to 16. The main area displays a table of search results for channel 01, with 20 items listed. Each item includes an index number, a timestamp, and the content '動き検出 01'. At the bottom of the table, there are navigation buttons for '最初', '前ページ', '1', '(Total : 11)', '次ページ', and '最後'.

インデックス	時間	内容
1	2017-01-15 08:58:44	動き検出 01
2	2017-01-15 09:06:25	動き検出 01
3	2017-01-15 09:09:11	動き検出 01
4	2017-01-15 09:23:02	動き検出 01
5	2017-01-15 09:23:06	動き検出 01
6	2017-01-15 09:24:45	動き検出 01
7	2017-01-15 09:25:52	動き検出 01
8	2017-01-15 09:29:08	動き検出 01
9	2017-01-15 09:30:48	動き検出 01
10	2017-01-15 09:30:51	動き検出 01
11	2017-01-15 09:54:23	動き検出 01
12	2017-01-15 09:54:59	動き検出 01
13	2017-01-15 09:55:50	動き検出 01
14	2017-01-15 10:08:49	動き検出 01
15	2017-01-15 10:09:25	動き検出 01
16	2017-01-15 10:09:30	動き検出 01
17	2017-01-15 10:10:21	動き検出 01
18	2017-01-15 10:10:48	動き検出 01
19	2017-01-15 10:11:21	動き検出 01
20	2017-01-15 10:11:24	動き検出 01

メモ：

- 05-16 チャンネルは VR-G2104 では表示されません。(以降のページも同様)
- 09-16 チャンネルは VR-G2108 では表示されません。(以降のページも同様)

「イベント」による検索

「イベント」検索では、チャンネルとイベントで映像を検索できます。日付を選択し、サーチタイプで「イベント」を選択します。表示される「イベント」からイベントタイプ（[アラーム]、[動き検出]と[VLoss]）とチャンネルを選択し（[全てオン]、[全てオフ]をクリックするとすべてのチャンネルの選択、解除ができます）[サーチ]をクリックすると、映像リストが表示されます。リストをダブルクリックすると映像を再生できます。

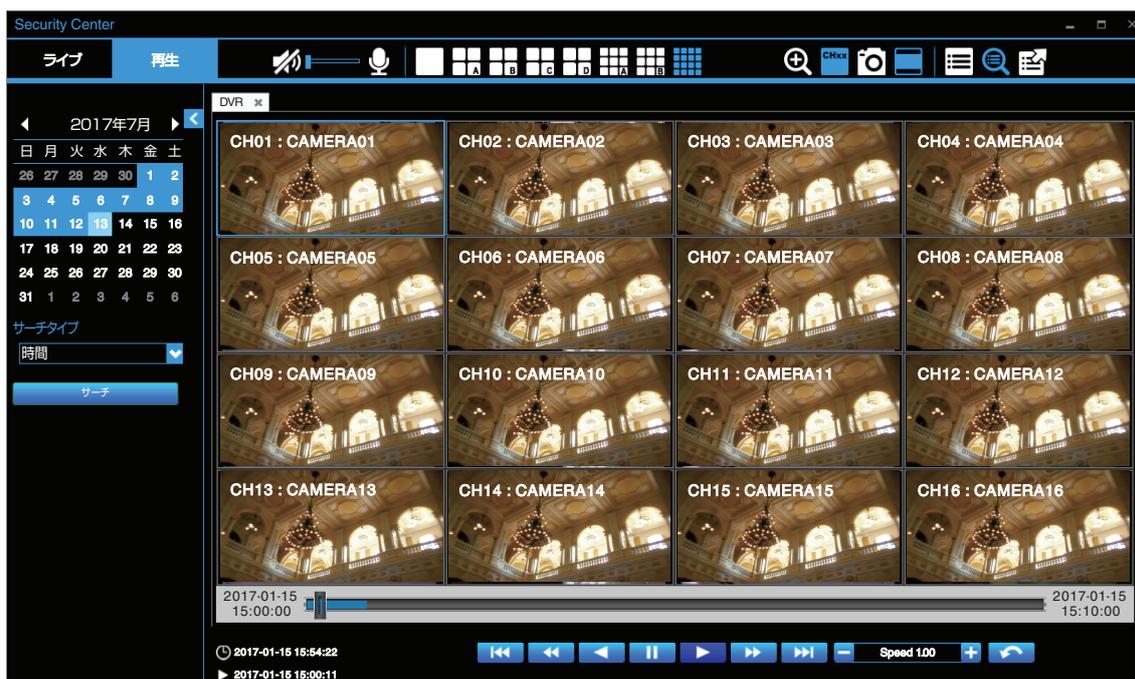
The screenshot shows the Security Center interface with the following components:

- Calendar:** A calendar for January 2017, with the 15th selected.
- Search Type:** A dropdown menu set to 'Event'.
- Event Type:** Buttons for 'アラーム' (Alarm), '動き検出' (Motion Detection), and 'Vloss'.
- Channel Selection:** Buttons for '全てオン' (All On) and '全てオフ' (All Off).
- Event List:** A table with 20 rows of detected events.
- Navigation:** Buttons for '検索' (Search), '戻る' (Back), '1', '(Total : 15)', 'ジャンプ' (Jump), '次ページ' (Next Page), and '最後' (Last).

インデックス	時間	内容
1	2017-01-15 08:58:44	動き検出 01
2	2017-01-15 09:06:25	動き検出 01
3	2017-01-15 09:09:11	動き検出 01
4	2017-01-15 09:23:02	動き検出 01
5	2017-01-15 09:23:06	動き検出 01
6	2017-01-15 09:24:45	動き検出 01
7	2017-01-15 09:25:52	動き検出 01
8	2017-01-15 09:29:08	動き検出 01
9	2017-01-15 09:30:48	動き検出 01
10	2017-01-15 09:30:51	動き検出 01
11	2017-01-15 09:54:23	動き検出 01
12	2017-01-15 09:54:59	動き検出 01
13	2017-01-15 09:55:50	動き検出 01
14	2017-01-15 10:08:49	動き検出 01
15	2017-01-15 10:09:25	動き検出 01
16	2017-01-15 10:09:30	動き検出 01
17	2017-01-15 10:10:21	動き検出 01
18	2017-01-15 10:10:48	動き検出 01
19	2017-01-15 10:11:21	動き検出 01
20	2017-01-15 10:11:24	動き検出 01

再生

画面の下には、プログレスバーと操作パネルがあります。詳細は次のとおりです。



プログレスバー

プログレスバーには、現在の再生位置が表示されます。プログレスバーをクリックすると任意の位置を再生することができます。また、現在再生中のセクションの開始時間、終了時間も表示されます。

操作パネル

	再生します。
	一時停止します。
	逆再生します。
	次のセクションへ進みます。
	前のセクションへ戻ります。
	早送りします。  、  で再生速度(0.25、0.50、1.00、2.00、4.00、8.00)を変更します。
	早戻しします。  、  で再生速度(-1.00、-2.00、-4.00、-8.00)を変更します。
	クリックするごとに次のコマを再生します。一時停止中のみ表示されます。
	クリックするごとに約 1 秒前の映像を再生します。一時停止中のみ表示されます。
	検索結果に戻ります。

※ セクションは一定期間の記録映像のまとめりです。Security Center では 10 分です。

表示チャンネルの入れ替え

分割表示画面で、チャンネルの表示位置の入れ替えができます。

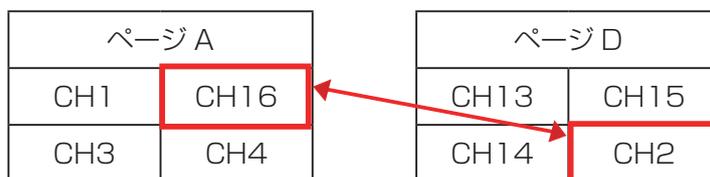
- 1 ライブおよび、再生画面において分割表示モードを選択します。
- 2 入れ替えたい表示チャンネル位置を選択します。
- 3 画面左側のチャンネルインジケータから、配置したいチャンネルをダブルクリックします。
- 4 表示チャンネルが入れ替わります。

ご注意：

- 再生モードの 16 分割は VG-G2116 のみです。
(再生モードの 9 分割/16 分割は VG-G2104 では利用できません。)
- VR-G2108 では 9 分割の右下の位置にはチャンネルを配置できません。
- VR-G2116 では 9 分割の 2 ページ目の中央下、右下の位置にはチャンネルを配置できません。
- 再生画面で入れ替えたチャンネルは、再生画面を閉じると初期状態に戻ります。



例) CH2 の位置に CH16 の映像が表示され、CH16 の位置に CH2 が表示されます。

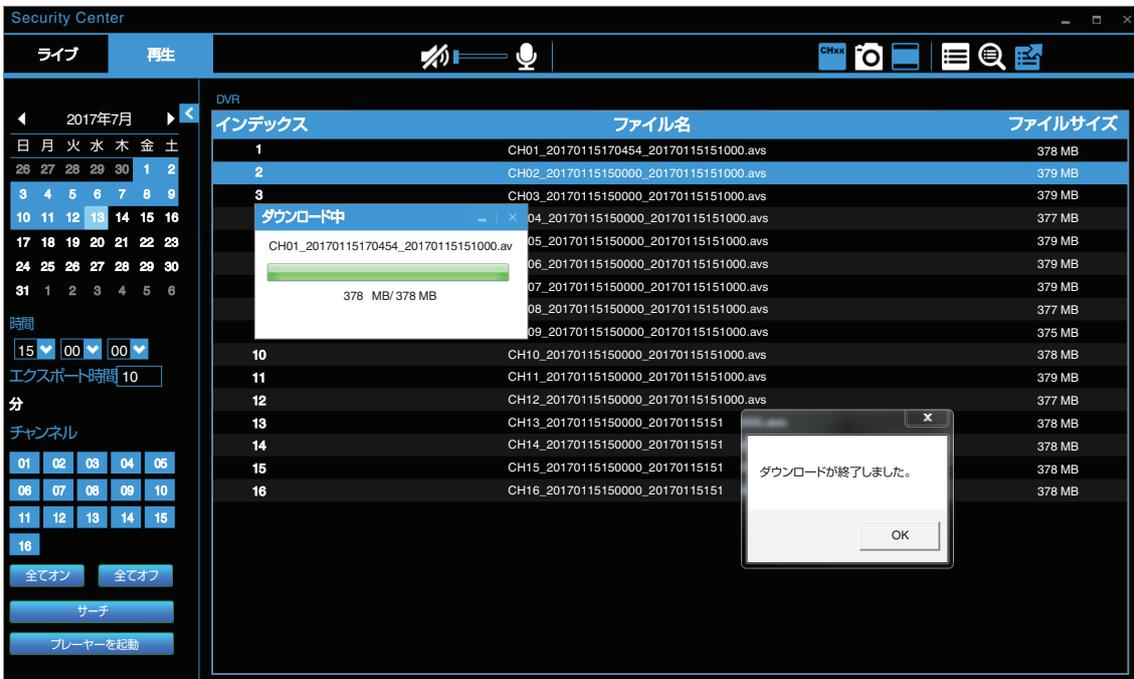


映像のエクスポート

[エクスポート]  をクリックしてエクスポートメニューを開きます。録画された映像を、ハードディスクレコーダーからエクスポートすることができます。



- 映像をエクスポートするには、カレンダーから日付を選択し、映像の開始時間、エクスポートしたいチャンネルを選択します。([全てオン]、[全てオフ]をクリックするとすべてのチャンネルの選択、解除ができます。)
- エクスポートする映像の長さ(最大 60 分)を入力します。
- [サーチ]をクリックして検索を開始すると、検索結果がリストに表示されます。ファイルサイズが 2000MB を超える場合は複数のファイルに分割されます。
- リスト上のファイル名をダブルクリックするとエクスポート先を選択するメッセージが表示されます。エクスポートを開始するには [保存] をクリックします。
- 「パスワード入力」画面が表示されますので、映像にパスワードロックをつける場合は、パスワードを入力します。(使用可能な文字:0-9, a-z, A-Z, !@#\$%^&*()_+~{}|:!"<>?-=`[];',./)

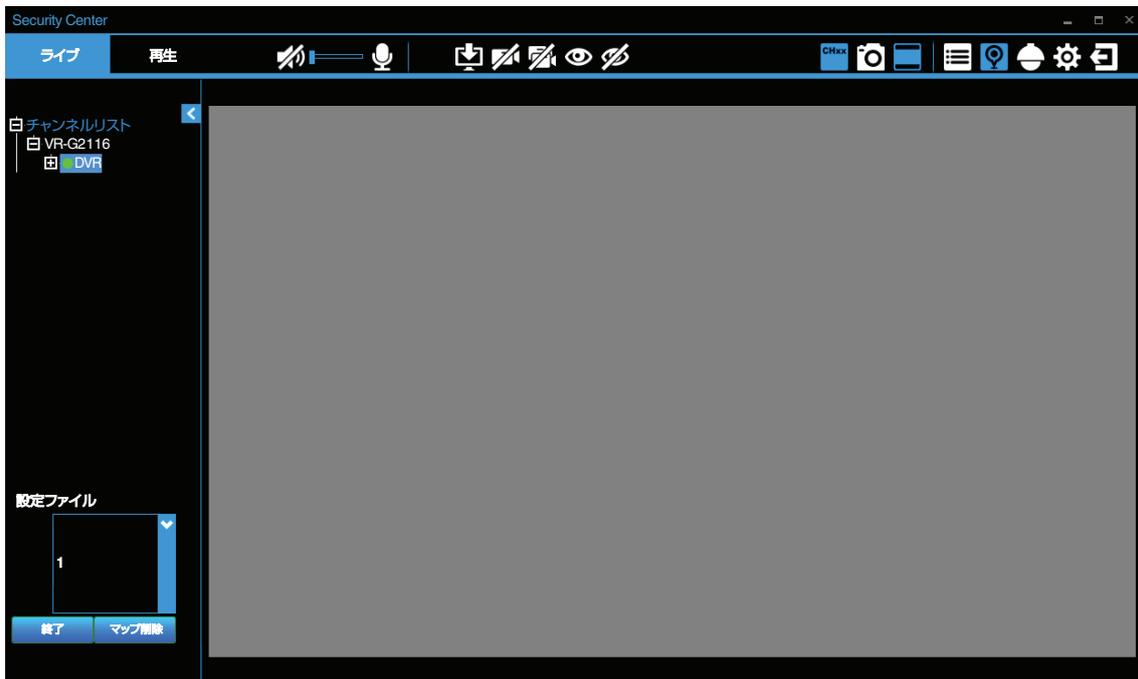


「Playback Player」でエクスポートされた映像を再生することができます。
 左下の「プレイヤーを起動」で「Playback Player」を起動することができます。また、ハードディスクレコーダーやパソコンの WebView 経由で「Playback Player」をダウンロードすることもできます。

Security Center eMap

eMap は、ハードディスクレコーダーに接続したカメラの配置図を作成する機能です。

同じ eMap 上に異なるハードディスクレコーダーのカメラを表示することができます。右上の[eMap]  をクリックして、eMap 設定メニューを起動します。



eMap メニューの基本的な操作は、次のとおりです。

設定パネル

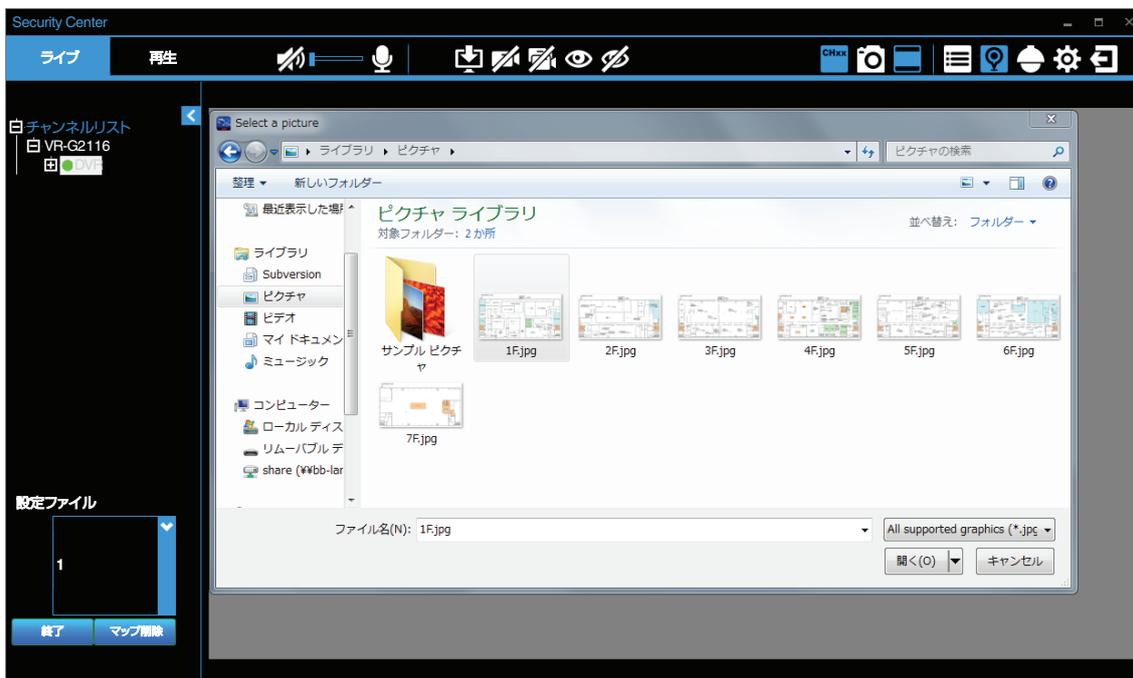
	ハードディスクレコーダーに音声を送信し[AUDIO OUT]端子から出力します。アイコンをクリックすると送信します。(カメラには送信しません)
	ライブ音声をオン/オフします。またボリュームバーをドラッグして、音量調節をします。
	背景画像を eMap 上にロードします。
	選択されたカメラを削除します。
	すべてのカメラを削除します。
	すべてのカメラのライブ映像を開きます。
	すべてのカメラのライブ映像を閉じます。
	すべてのカメラの OSD の表示/非表示を切り替えます。
	選択されたカメラのスナップショットを JPEG で保存します。
	アスペクト比維持とフィット表示を切り替えます(青色はアスペクト比維持を示します)。カメラ個別に切り替えることはできません。

機能パネル

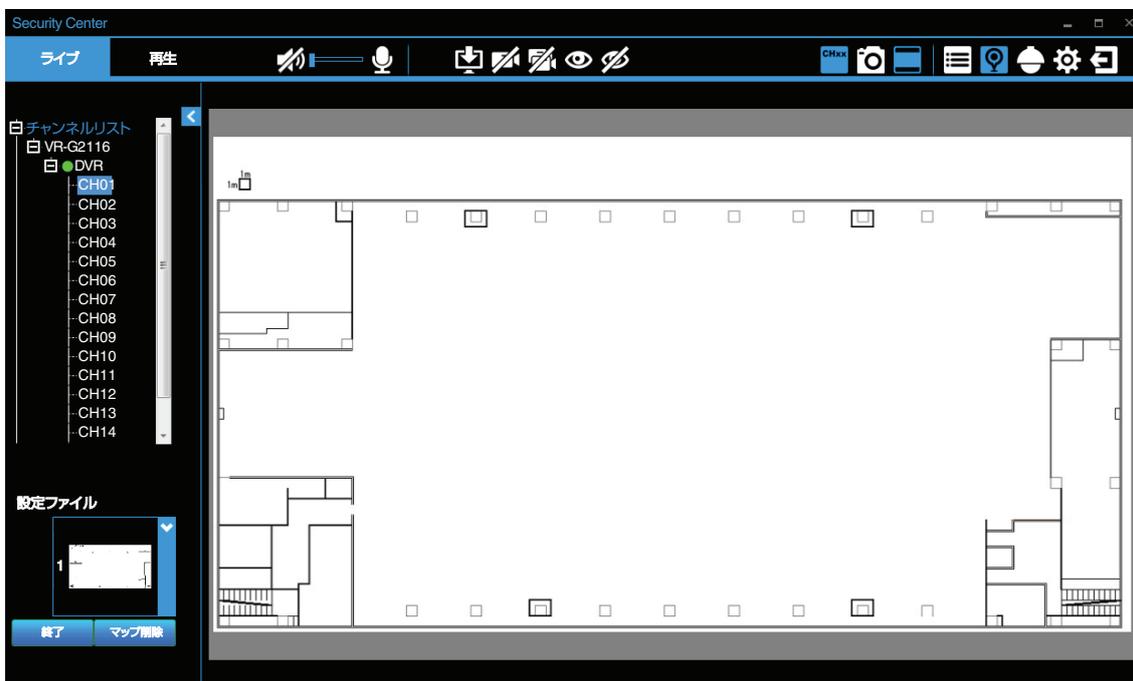
	eMap ページを抜け、チャンネルリストおよびグループリストを左側のウィンドウに表示します。
	「Security Center」の eMap ページを表示します。
	eMap ページを抜け、PTZ パネルが表示されます。詳細については、「PTZ パネル」(P 35)を参照してください。本製品には PTZ カメラを接続することはできません。
	eMap ページを抜け、詳細設定を行うシステムモードに入ります。詳細については、「システムモード」(P 36)を参照してください。
	「Security Center」からログアウトします。

背景画像のロード

eMap 機能を設定するには、「Security Center」に背景画像をロードする必要があります。対応している画像形式は、JPG と PNG のみです。[マップを読み込む]  をクリックすると、背景画像を選択するよう求めるポップアップウィンドウが表示されます。

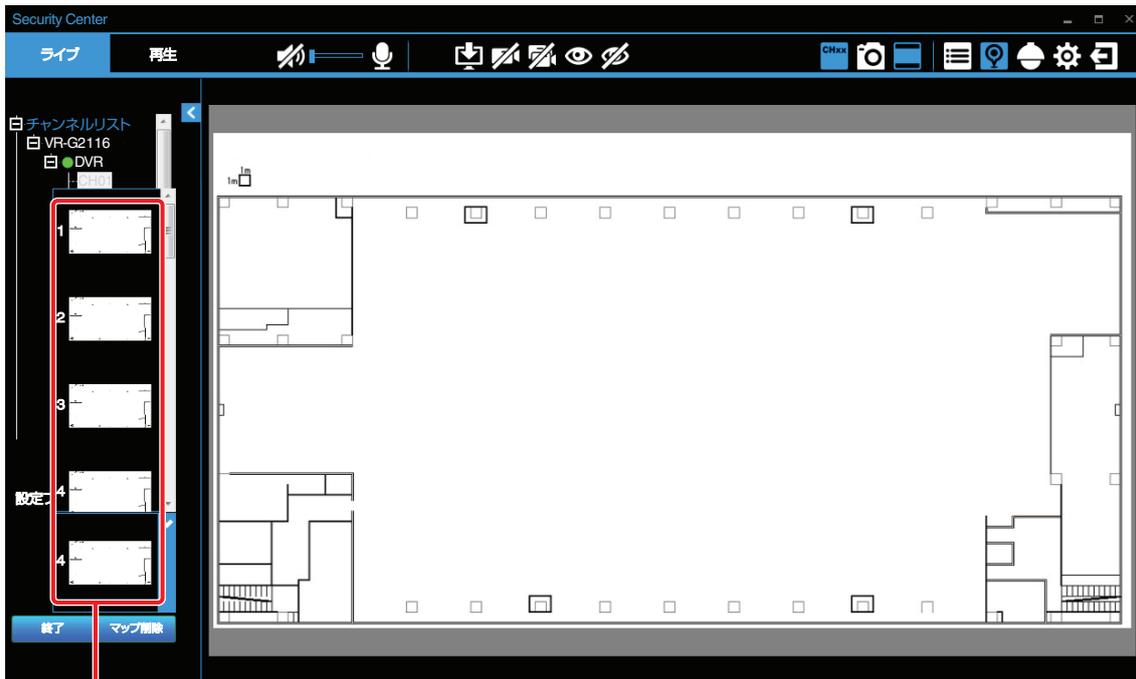


背景画像を選択して、ロードを完了します。



デジタルマップの表示

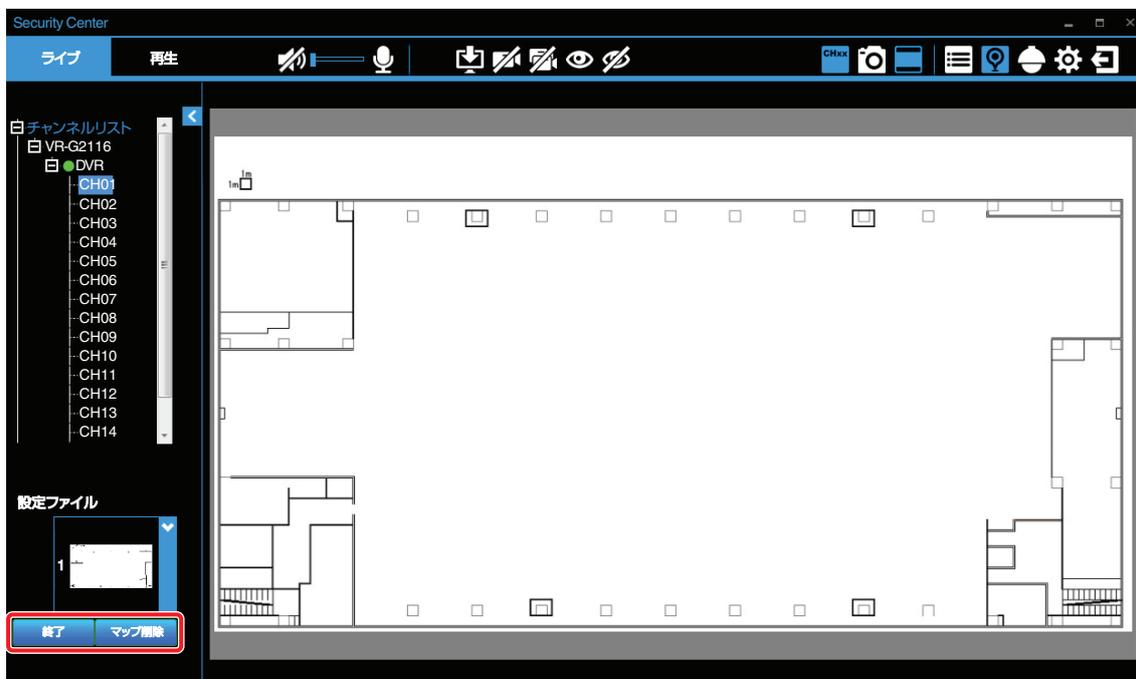
最大16個のデジタルマップを登録することができます。デジタルマップには、異なるハードディスクレコーダーに登録された複数のカメラを配置することができます。スクロールバーを上下にスクロールして、番号をクリックすると目的のデジタルマップを表示できます。



デジタルマップリスト

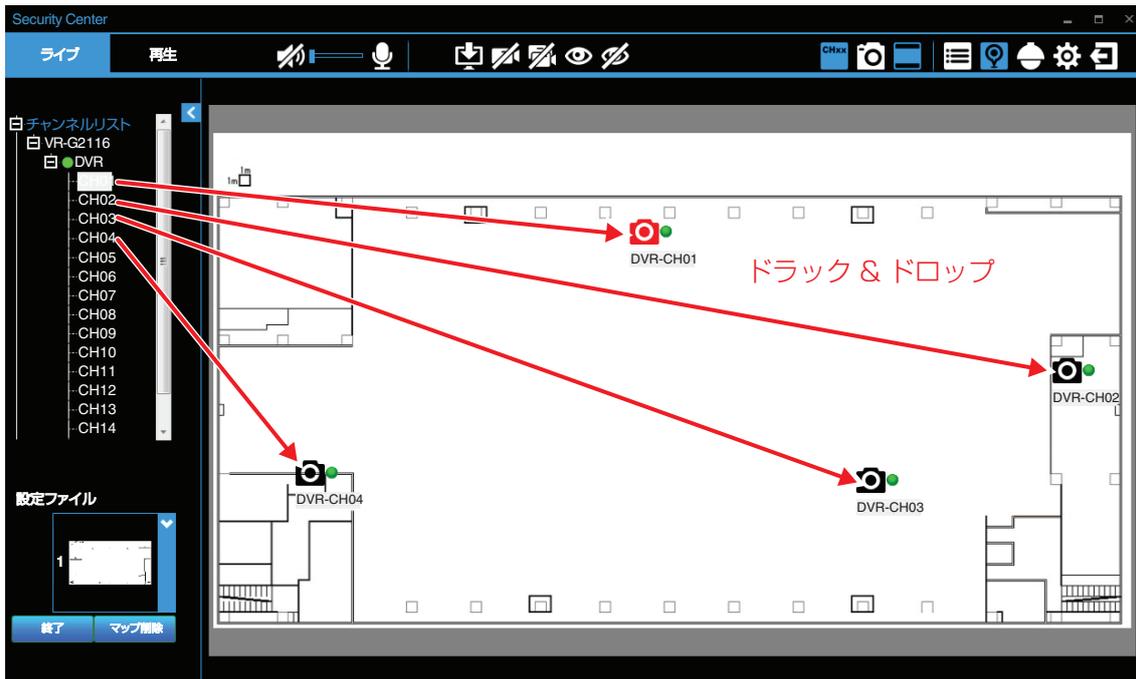
デジタルマップの削除

左下の[マップ削除]をクリックすると、不要なマップを削除することができます。また、[終了]をクリックすると、「Security Center」eMap メニューを終了し、デバイスの一覧に戻ります。



カメラの追加

デジタルマップをロードしたあと、デバイスリストからカメラをドラッグ&ドロップしてマップの適切な場所に配置します。カメラをデジタルマップ上に配置することにより、各カメラのモニタリングや、各カメラの状態を知ることができます。カメラは最大16台まで配置できます。

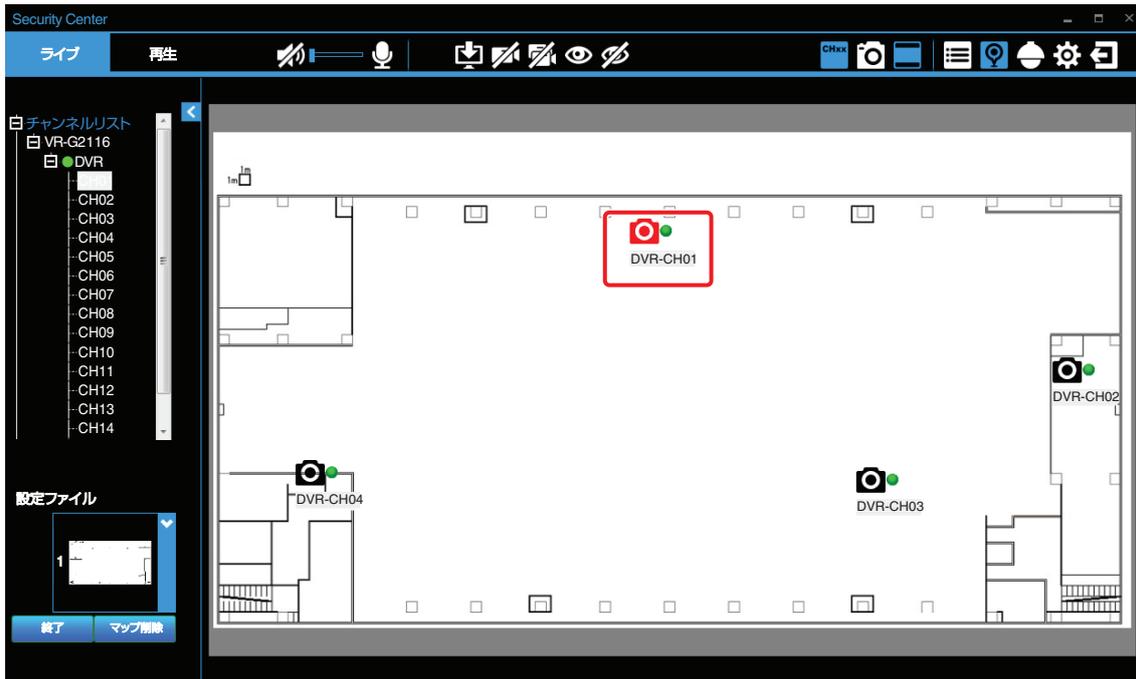


カメラアイコンの横の丸は、次のような状態を表しています。

アイコン	説明
	緑色: 正常な接続状態です。
	灰色: カメラが登録されていません。
	青色: カメラの信号が失われ、ビデオロスが検出されました。
	黄色: モーション検出されました。
	赤色: アラームが検出されました。

カメラの削除

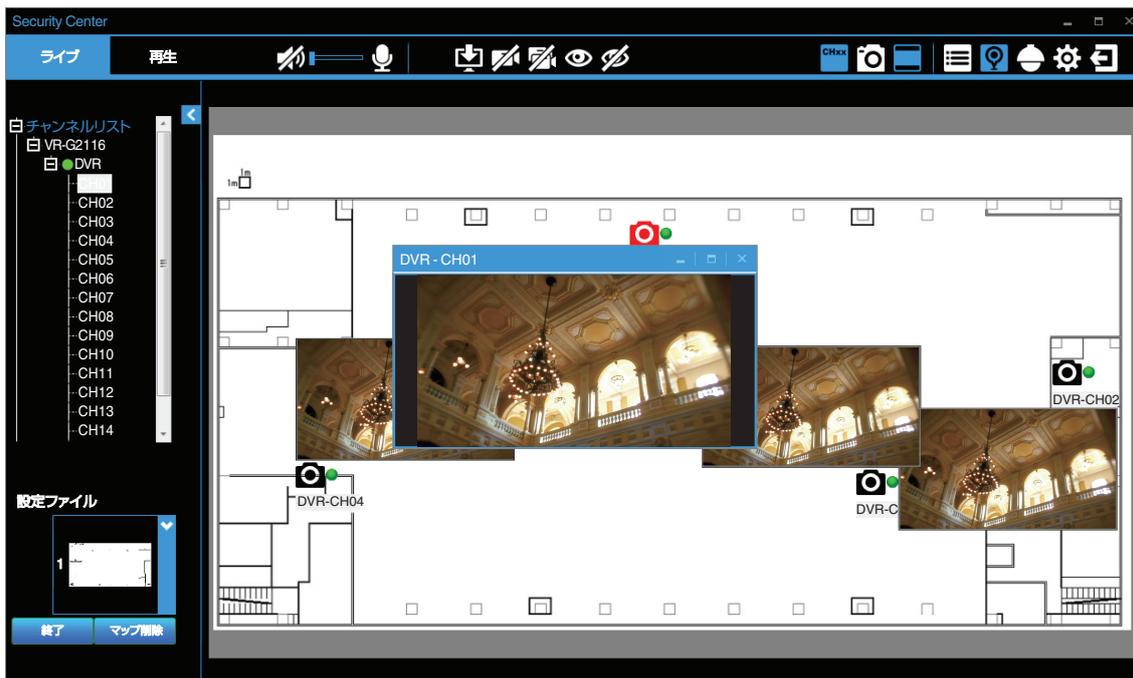
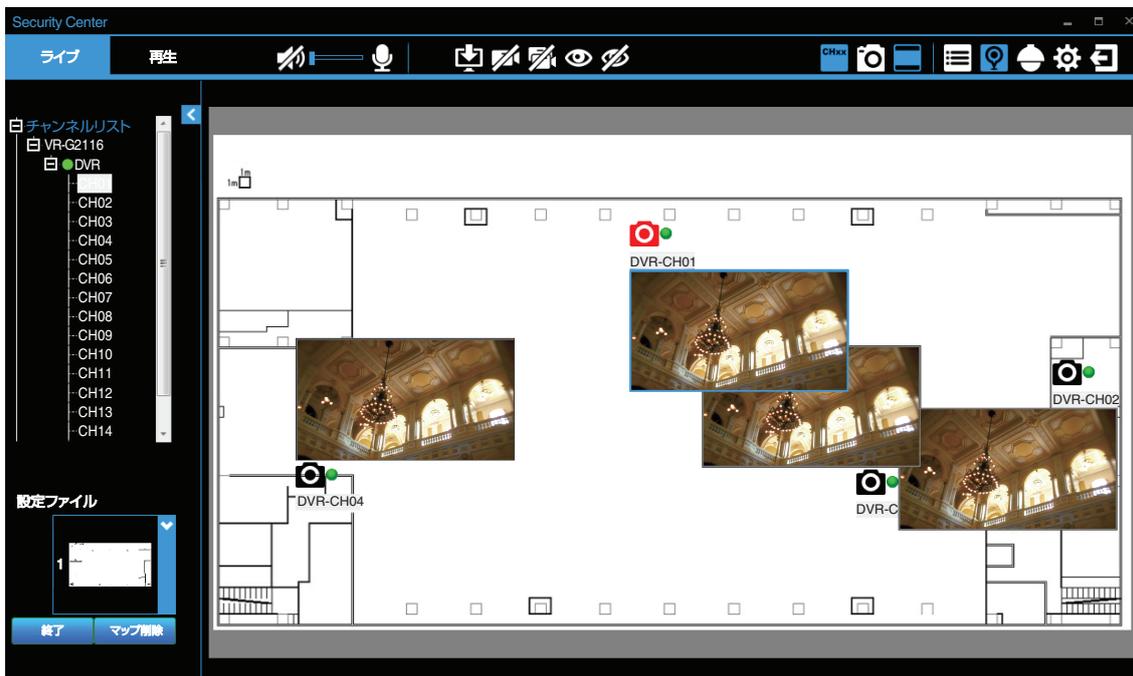
デジタルマップからカメラを削除したい場合は、カメラアイコンを選択し、[カメラを削除]  をクリックします。また、マップ上のすべてのカメラを削除する場合は、[全カメラを削除]  をクリックすると一度で簡単に削除できます。



赤いカメラアイコン  は、カメラが選択されていて、[カメラを削除]  をクリックすれば削除できる状態を示しています。ただし、[全カメラを削除]  をクリックしてマップからすべてのカメラを削除する場合は、最初にカメラアイコンを選択する必要はありません。

ライブ映像の切り替え

デジタルマップ上に配置されたすべてのカメラのライブ映像を見るには、[全カメラのライブを開く]  をクリックします。また、ライブ映像のいずれかをダブルクリックすると、拡大表示または全画面表示にすることができます。さらに、[全カメラのライブを閉じる]  をクリックすると、デジタルマップ上のすべてのカメラのライブ映像を終了できます。

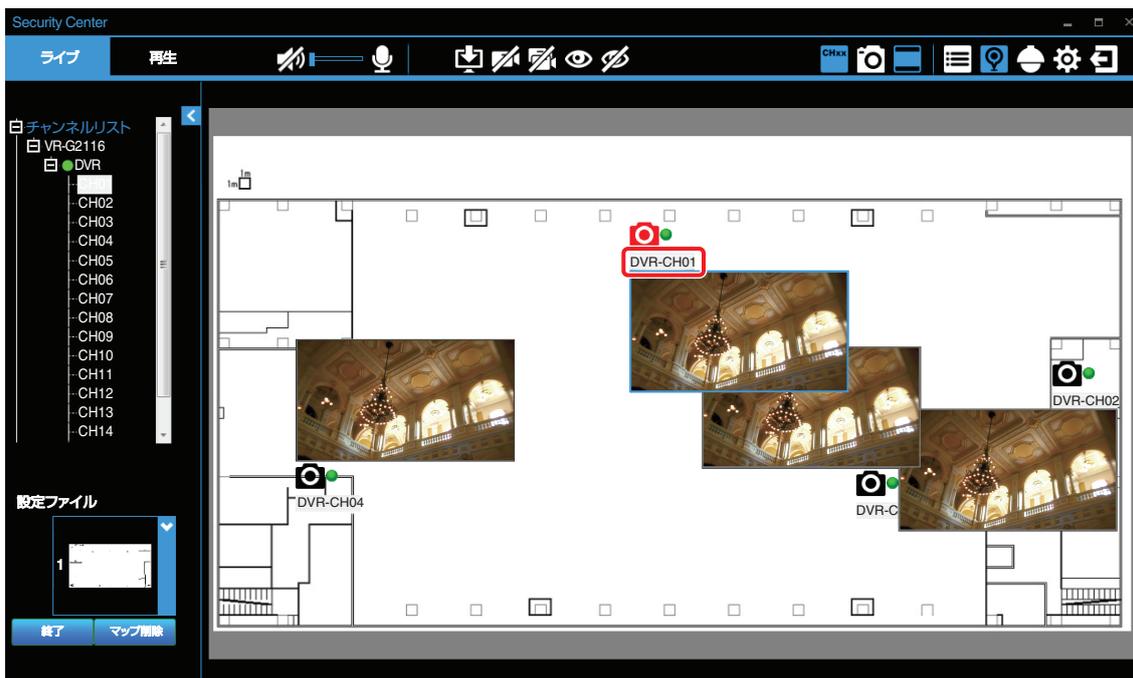


メモ：

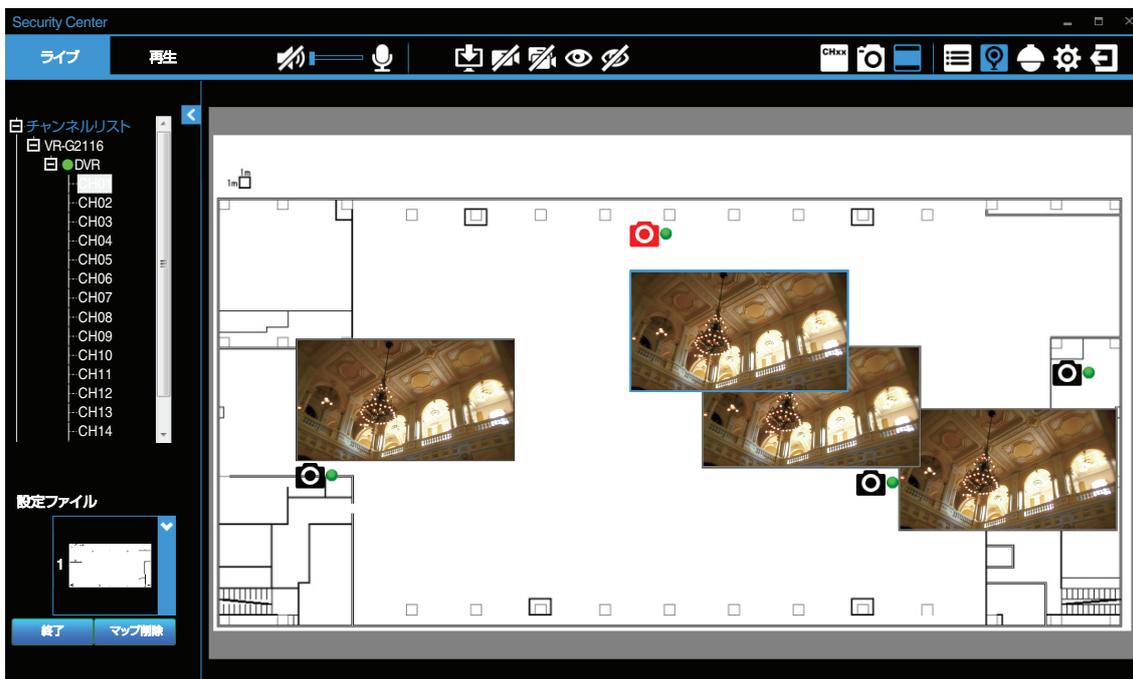
- [全カメラのライブを開く]  を使用せず、デジタルマップ上のカメラアイコンのいずれかをダブルクリックすると、ライブ映像の表示／非表示を切り替えられます。ライブ映像をダブルクリックするとポップアップウィンドウで表示することができます。

OSD の表示、非表示

[OSD の表示、非表示] **CHxx** をクリックすると、デジタルマップ上に配置されたすべてのデバイス名とチャンネルが表示されます。

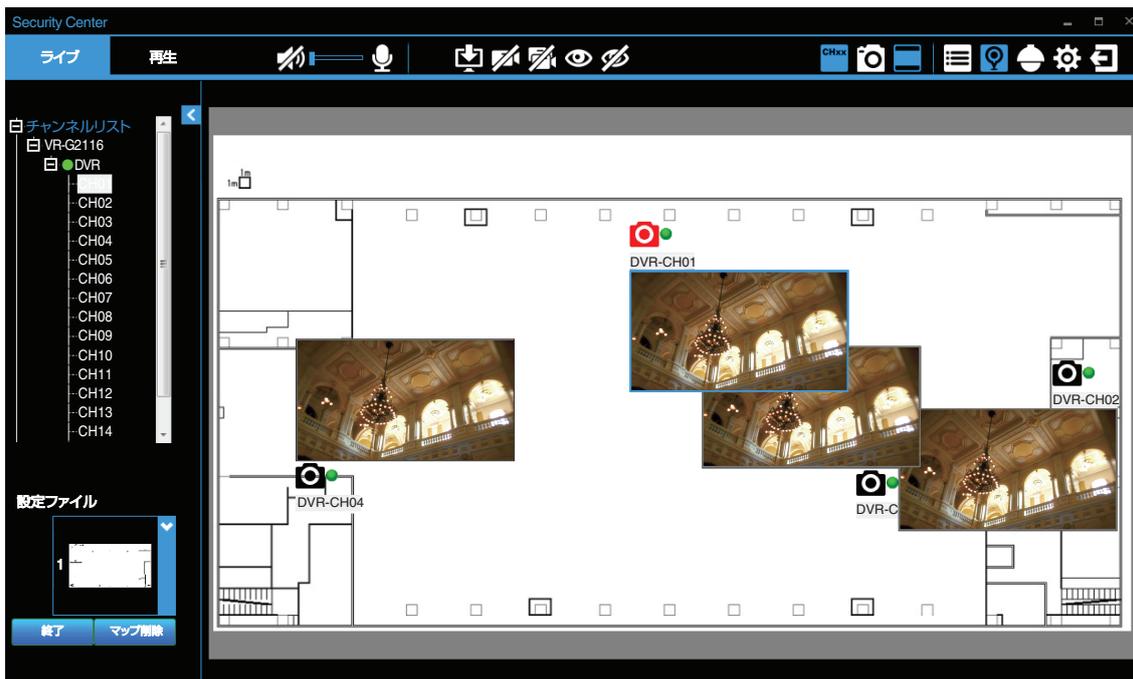


[OSD の表示、非表示] **CHxx** をもう一度クリックすると、デジタルマップ上のすべてのデバイス名とチャンネル表示をオフにできます。

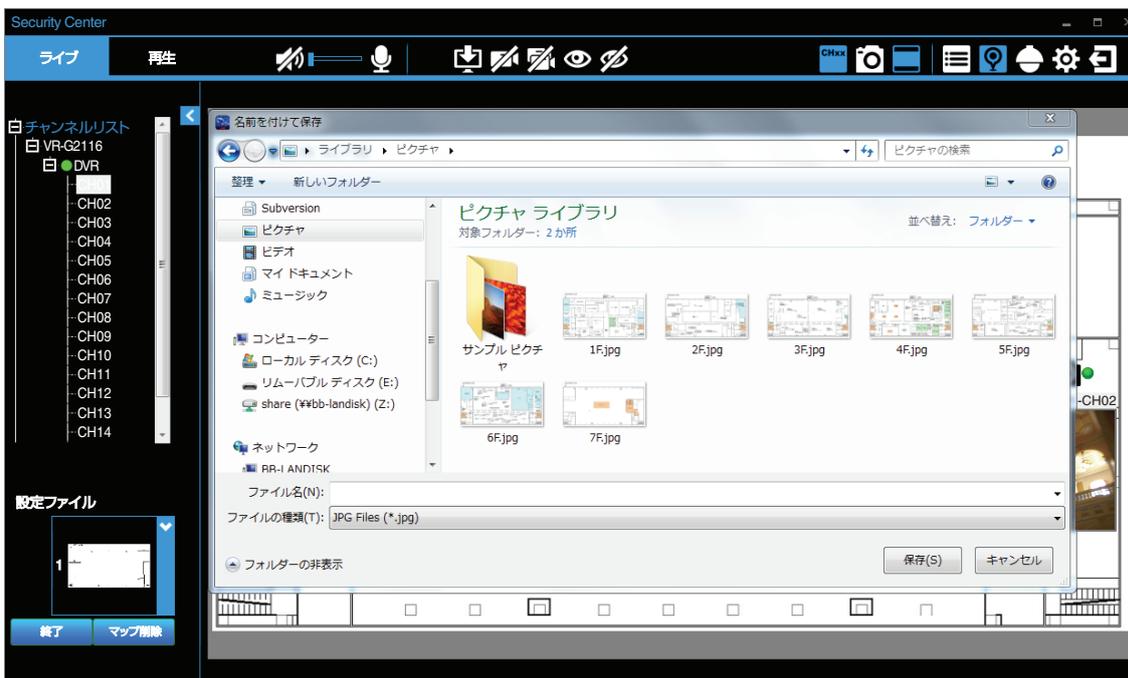


スナップショット

スナップショットを保存するには、カメラアイコンをクリックしてカメラを選択します。赤のカメラアイコンは、選択中であることを示しています。



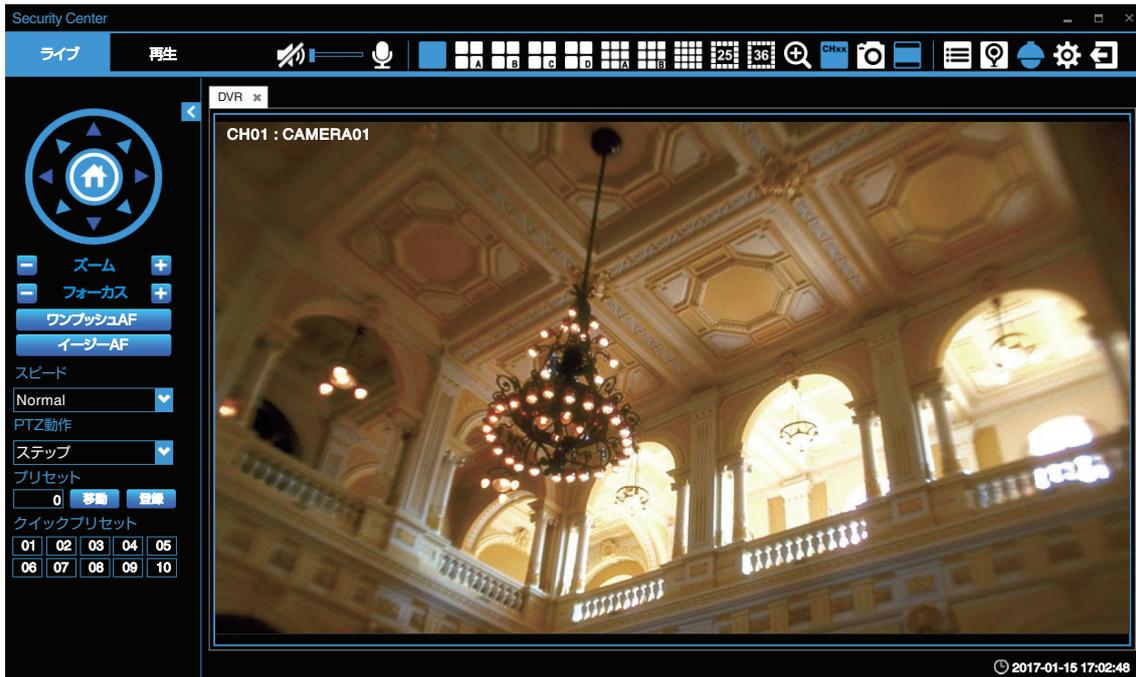
 をクリックして選択したカメラのスナップショットを JPEG で保存します。保存先はポップアップウィンドウで選択してください。



スナップショットを JPEG で保存する前に、[全カメラのライブを開く]  をクリックしてデジタルマップにライブ映像を表示する必要があります。スナップショットを JPEG で保存する前に、デジタルマップに選択したカメラのライブ映像を表示する必要があります。

PTZパネル

本製品には PTZ カメラを接続することはできません。対応する他のレコーダーを接続した場合は [PTZ] をクリックすると、PTZ カメラの操作を行なうことができます。



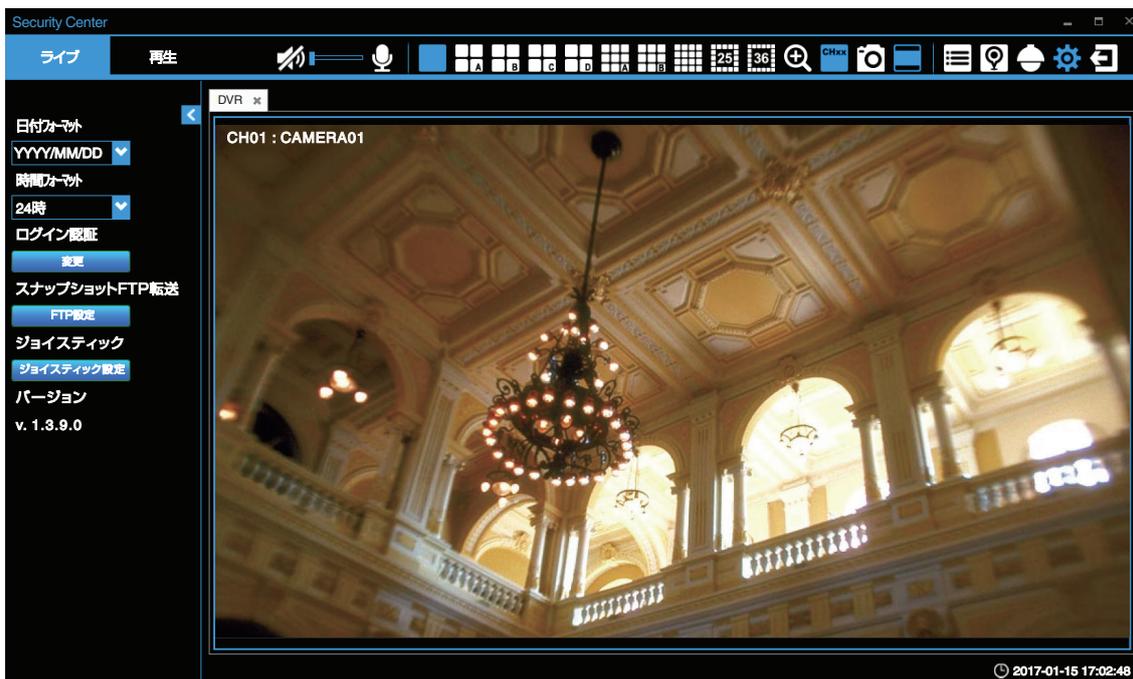
- 8 方向パン/チルト制御: PTZ カメラのパン/チルトは、上/下/左/右/右上/左上/右下/左下の方向ボタンで行います。
- 「ズーム」: ズームイン/ズームアウトできます。
- 「フォーカス」: カメラのフォーカスを調節できます。
- 「ワンプッシュ AF」: カメラにてオートフォーカス動作を 1 回実行します。
- 「イージー AF」: カメラをイージー AF モードに設定します。
- 「スピード」: パン/チルト/ズーム/フォーカスの速度を 5 段階に調節できます。
- 「PTZ 動作」: 連続動作するか、クリックごとにステップ動作するかを設定できます。
- 「プリセット」: プリセット番号を入力し [登録] をクリックして、PTZ の現在の位置を保存します。[移動] をクリックすると、プリセット登録された位置に移動します。プリセット番号は 0~99 です。プリセット番号 0 はカメラの HOME 位置です。
- 「クイックプリセット」: 1~10 のボタンをクリックすると、登録されたプリセット位置にカメラを効率的に移動できます。

ご注意:

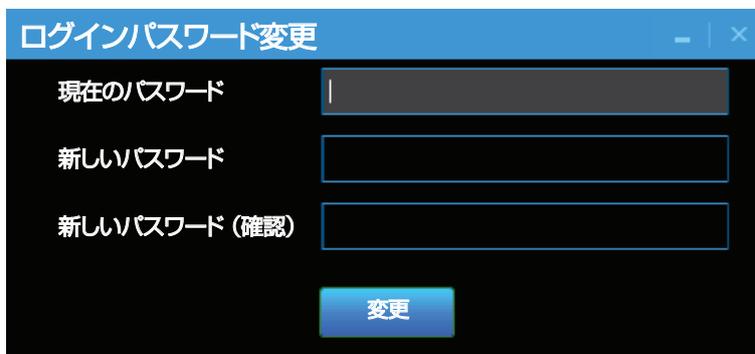
- ハードディスクレコーダーには PTZ カメラを接続することはできません。

システムモード

[システム]  をクリックすると、システムメニューが表示され、「日付フォーマット」、「時間フォーマット」、「ログイン認証」、「スナップショット FTP 転送」、「ジョイスティック」の設定を変更することができます。

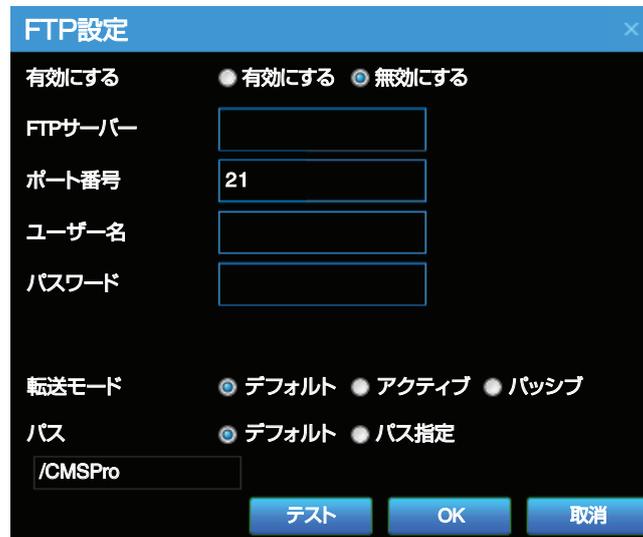


- 「日付フォーマット」:日付形式を [DD/MM/YYYY]、[MM/DD/YYYY]、[YYYY/MM/DD] から選択します。
- 「時間フォーマット」:時間の形式として [12 時] または [24 時] を選択します。
- 「ログイン認証」: [変更] をクリックして「Security Center」のパスワードを変更します。古いパスワード、新しいパスワードを入力し、新しいパスワードを再入力します。確認したあと、新しいパスワードを有効にするために [変更] をクリックします。次回ログインから新しいパスワードを求められます。

The dialog box is titled 'ログインパスワード変更' (Change Login Password). It contains three input fields: '現在のパスワード' (Current Password), '新しいパスワード' (New Password), and '新しいパスワード (確認)' (New Password (Confirmation)). Below the fields is a blue button labeled '変更' (Change).

「スナップショット FTP 転送」:FTP 設定を有効にすると、スナップショットの JPEG を FTP サイトに直接保存することができます。

- [FTP 設定]をクリックすると、FTP の設定メニューが表示されます。「FTP サーバー」、「ポート番号」、「ユーザー名」、「パスワード」フィールドに必要な情報を入力します。
- さらに「転送モード」を選択し、「パス」を割り当てます。すべての FTP 設定が終了したら、[テスト]をクリックして、正しく設定されているか確認することができます。
- [OK]をクリックして設定を有効にします。



- 「ジョイスティック」:まずパソコンにジョイスティックを接続します。[ジョイスティック設定]をクリックすると、上/下/左/右/左回転/右回転/中央にジョイスティックを制御できるようになり、ジョイスティックから PTZ カメラの方向調節ができるようになります。
- 「バージョン」:[Security Center]のバージョンを表示します。

JVCケンウッド
カスタマーサポートセンター

固定電話  0120-2727-87

携帯電話・PHS  0570-010-114

一部のIP電話など 045-450-8950

FAX 045-450-2308

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム
〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12